



気まぐれな秋の天気を心配していたのですが、幸いお天氣にも恵まれ、マラソンにはちょうどよいコンディションの中、校内マラソン大会を実施することができました。

運動会が例年より遅かったこともあって十分とは言えませんでしたが、これまで長休みや体育の時間などに練習してきた成果を発揮してがんばる姿が見られました。朝の校内放送での開会式では、マラソン大会は「元気・やる気・根気」の三つの気の中で、「根気」を大きくするチャンスということや自分に負けずに走りぬくことが大切だということを伝えました。順位には関係なく、走り切った児童には「根気」が大きく成長したことでしょう。

これも、練習を励ましていただいた皆様や応援に来ていたたくさんの方々のおかげと感謝しております。ありがとうございました。

音楽集会 11月9日(土)2,3限(9:30~)

「ひびかそうハーモニーの輪、広げよう心の和～心開いて、心合わせて、心伝えて～」

学年合同や異学年交流を通して学び合い、高め合ってきました。お忙しいとは思いますが、ぜひご来校いただき、子どもたちの歌声や表情、そして心を感じていただければ幸いです。

資源回収へのご協力ありがとうございました。

本年度第2回目の資源回収が、10月20日(日)に行われました。朝早くからの活動お疲れ様でした。たくさんの会員の皆様と子どもたち、地域の方々のご協力をいただき、改めて地域に支えていただいていることを感じました。

収益金は、特別会計に繰り入れて子どもたちの活動に活かしていくたいと思います。収益金の金額については、次号の学校だよりにてお知らせできると思います。ありがとうございました。

役員、環境部員の皆様、お疲れ様でした。本当にありがとうございました。



<PTA関係の主な行事>

- ◎11月16日(土)
 - ・町PTA大会
9:30~11:30 シグナス表彰式 前副会長 道坂真理さんが表彰を受けられます。おめでとうございます。
 - 講演会「あなたが輝けば子どもも輝く～信じる力は翼になる～」
株式会社できる 代表取締役社長 杉本崇龍 氏
- ◎11月17日(日)
 - ・PTA餅つき会
9:00~11:00 太白台小学校体育館

令和元年度 学力調査結果報告 (Part.2)

先月の学校だよりでは、本校児童の調査結果とその分析について紹介させていただきました。今回は、質問紙調査結果の概要(抜粋)と学力調査結果を受けての取組について紹介させていただきます。

質問紙調査の意義

毎年学力調査の際には、学力についての調査と生活面や意識などについての調査(質問紙調査)を行っています。これは、結果を学力の面だけでとらえるのではなく、生活習慣や学習への意欲、環境などを含めて多面的にとらえて改善を図ることをねらっているためです。

[質問紙調査の結果] (○はよい傾向にある項目 △は課題となる項目)

<6年生の質問紙調査より>

- 毎日同じくらいの時刻に寝たり、起きたりする児童の割合が、県・全国平均より高い。(規則正しい生活ができている。)
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思うと感じている児童の割合が、県・全国平均より高い。
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う児童の割合が、県・全国平均より高い。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う児童の割合が、県・全国平均より高い。
- △自分にはよいところがあると思っている児童の割合が、県・全国平均よりやや低い。
- △将来の夢や目標を持っている児童の割合が、県・全国平均よりやや低い。
- △難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦しようと考える児童の割合が、県・全国平均より低い。
- △家で自分で計画を立て勉強している児童の割合が、県・全国平均より低い。
- △授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていると考える児童の割合が、県・全国平均より低い。

<4年生の質問紙調査より>

- 学校や地域の図書館を利用する児童の割合が、県平均を上回っている。
- テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを、家人と決めている児童の割合が、県平均を上回っている。
- 外国人の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う児童の割合が、県平均を上回っている。
- △自分の考えを発表したり、話し合ったりすることが好きだと答えた児童の割合が、県平均を下回っている。
- △将来の夢や目標を持っている児童の割合が、県平均を下回っている。
- △今住んでいる地域の行事に参加していると答えた児童の割合が、県平均を下回っている。

今後の取組

(1)授業での取組

- ・本校児童の弱い点をつかみ、繰り返しのプリント学習を行ったり、考え方を交流し合うグループ学習等、実際に即した指導内容や授業形態を工夫したりしていきます。
- ・授業でのゴールを明確にし、まとめやふり返る活動を重視します。
- ・大事なことを落とさずに聞くことができたことを、その場で価値づけ、聞く力の向上を目指します。

(2)その他の取組

- ・自校作成の学力アッププリントに取り組み、活用力の育成を図ります。
- ・「短作文週間」や、「太白っ子漢字テスト」を全校一斉に決められた期間に実施します。
- ・担任教諭や級外教諭による補充学習(パーカーワークタイム)等の学習支援を行います。
- ・自学ノート(お見事ノート)展覧会等を実施し、自学への意欲を高めます。

(3)ご家庭と連携・協力した取組

- ・家庭学習の習慣化を目指し、「どんどんカード」の取組を家庭と協力して充実させていきます。

